

柔道大会要項

- 1 大会名 第52回 筑前地区中学校柔道大会
第30回 筑前地区中学校女子柔道大会
- 2 期日 令和5年7月15日(土) 受付開始 8:20(役員集合 8:00) 監督会議 8:50
審判会議 9:00 開会式 9:15 競技開始 9:30
- 3 会場 福岡武道館 (福岡市中央区大濠1丁目1番1号 TEL 714-1900 〒810-0052)
- 4 参加制限 各区から選出されたチーム及び個人とする。
【団体戦】 (1)男子チームの編成は監督(校長・教員・チームスタッフ)1名、コーチ1名、選手7名以内とする。
女子チームの編成は監督(校長・教員・チームスタッフ)1名、コーチ1名、選手4名以内とする。
監督・コーチは各チームよりそれぞれ1名とする。
(2)男女とも団体戦出場チームは、筑紫区3、糟屋区4、宗像区2、糸島区3の合計12校とする。
【個人戦】 (1)男女とも8階級(16階級)の体重別とする。筑紫区3、糟屋区4、宗像区2、糸島区3の合計12名とする。
(2)階級は 男子 50kg級、55kg級、60kg級、66kg級、73kg級、81kg級、90kg級、90kg超級
女子 40kg級、44kg級、48kg級、52kg級、57kg級、63kg級、70kg級、70kg超級
- 5 競技方法 <団体戦>
(1)男女とも団体戦は、参加12チームを3チームずつ4組に分け、各組でリーグ戦を行い、各組の1位4チームによって決勝トーナメントを行う。また、各組の2位4チームによって、5・6位決定トーナメントを行う。
(2)チーム間の勝敗は次のとおりとする。
①勝者数の多いチームを勝ちとする。
②①で同等の場合は、「一本」もしくは、それと同等の勝ちによる勝者の多いチームを勝ちとする。
③②で同等の場合は、「技有」による勝者数の多いチームを勝ちとする。
④③で同等の場合は、「僅差」による勝者数の多いチームを勝ちとする。
⑤④で同等の場合、リーグ戦では「引き分け」とする。決勝トーナメント戦では、代表戦を行い必ず勝敗を決する。
なお、代表戦に出場する選手は、チームの任意により1名を選出する。
(3)リーグ戦の順位は次のとおりとする。
①3勝、2勝1分、2勝1敗、1勝2分、1勝1敗1分、1勝2敗、3分、2分け1敗、1分2敗、3敗の順とする。
②①で同等の場合は、リーグ戦を通じて勝者数の多いチームを上位とする。
③②で同等の場合は、リーグ戦を通じて「一本」もしくはそれと同等の勝ちによる勝者数の多いチームを勝ちとする。
④③で同等の場合は、リーグ戦を通じて「技有」による勝者数の多いチームを勝ちとする。
⑤④で同等の場合は、リーグ戦を通じて「僅差」による勝者数の多いチームを勝ちとする。
⑥⑤で同等の場合は、リーグ戦を通じて敗者数の少ないチームを上位とする。
⑦⑥で同等の場合は、リーグ戦を通じて「一本」もしくはそれと同等の勝ちによる敗者数の少ないチームを上位とする。
⑧⑦で同等の場合は、リーグ戦を通じて「技有」による敗者数の少ないチームを上位とする。
⑨⑧で同等の場合は、リーグ戦を通じて「僅差」による敗者数の少ないチームを上位とする。
⑩⑨で同等の場合は、代表戦(1名)による順位決定戦を行なう。なお、代表戦に出場する選手は、チームの任意により1名を選出する。
<個人戦>
(1)トーナメント形式によって行う。
(2)得点差がない場合は、延長戦(ゴールデンスコア)により勝敗を決する。
- 6 競技規則 (1)中学校における引率・監督は、出場校の校長・教員・部活動指導員とする。コーチについては出場校の教育職員(部活動指導員を含む)とする。但し、教育職員(部活動指導員を含む)以外のコーチは校長が認め、筑前地区中体連に登録し承認を受けたものとする。地域スポーツ団体等(地域クラブ活動)における引率・監督・コーチは、県中体連に登録し、承認を受けた責任ある代表者・指導者とする。
(2)国際柔道連盟審判規定(2022~2024)「少年大会申し合わせ事項」及び本大会の申し合わせ事項による。
(3)勝敗の判断基準は、団体戦においては、「一本」「技有」又は「僅差(指導の差2以上)」とする。
個人戦においては、「一本」又は「技有」または「僅差」以上とする。
(4)代表戦の判定基準は団体戦と同様にするが、3分間の本戦で得点差がない場合は、延長戦(ゴールデンスコア)により勝敗を決する。延長戦による勝敗について、技による得点がない場合は「指導」差が上回った時点で決する。
(5)優劣の成り立ちは以下のとおりとする。
{「一本」=「反則勝ち」>「技有」>「僅差」}
(6)試合時間は、個人戦、団体戦共に3分間とし、延長戦は無制限とする。
(7)競技規則に、問題が起こったときは、専門委員会で協議する。
(8)チーム編成(オーダー)は体重順とし、一番軽い者が先鋒、一番重い者が大将とする。なお、補欠の選手を入れる場合も、体重順になるようにする。(体重が同じ時は、新たに入る者が先鋒に近い方とする)
①試合は、選手5名(女子3名)の対抗戦とする。オーダーの変更は認めない。
②一度退いた選手は、再出場を認めない。
③申し込みの選手が事故のため変更するときは、大会開始前において、校長の職印を押した届けをもってこれを認める。
※補欠選手の補充を行う。
(9)柔道衣の色は白色とし、帯は白帯と黒帯のみとする。また、柔道衣・女子Tシャツについては全日本柔道連盟が定める規定に準ずる。胸マーキング等について道場名も可とするが、ゼッケンと統一しておかなければならない。
(10)柔道衣にゼッケンを着用して試合をする。(チーム名・名字入り)
①布地は白色とし、サイズは横30~35cm、縦25~30cmとする。
②名字(姓)は上側2/3、チーム名は下側1/3とする。
③書体は太字ゴシック体とする。(明朝または楷書でもよい)
④文字色は、男子は黒色、女子は濃い赤色とする。
⑤襟から5cm~10cm下部の位置で、周囲と対角線を強い糸で縫い付ける。

7 外部指導者（コーチ）のベンチ入りについて

- (1) 令和5年度福岡県中学校体育連盟外部指導者登録要項により手続き・登録が完了している者。
- (2) コーチのベンチ入りは、男女問わず1チーム1名とし、ベンチ入り希望者は大会出場申込用紙に氏名を明記の上、チーム1名のみ申請を行う。また、大会当日は本人に限る。
- (3) 大会本部発行のIDカードは、大会当日に受け取り、大会中は必ず携行すること。
- (4) 服装は、審判員に準じた服装とし、マナーを守って指導に当たる。
- (5) その他、大会本部により申し合わせた事項を、監督会議の折りに各チームの監督に連絡、指導の徹底を図る。

8 参加資格 筑前地区中学校総合体育大会参加資格「特別規定」による。

9 表彰 男女団体戦・男女個人戦とも1～3位まで賞状を授与する。

県大会については、団体戦は男女とも6位まで、個人戦は3位までが出場資格を得る。

10 申込み 規定の申し込み用紙に書き込み、職印を押し、各区専門部長でまとめ、7月3日（月）までに申し込むこと。

(〒811-2313) 糟屋郡粕屋町江辻430 粕屋町立粕屋東中学校内 中野 大介 宛

TEL 092-939-0740 FAX 092-939-4064

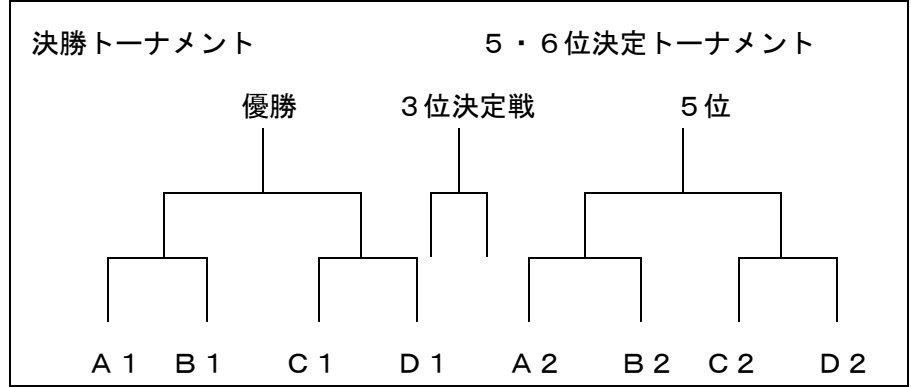
11 専門委員 <糟屋> 中野 大介 (粕屋東中) <宗像> 木村 騰 哉 (城山中)

<糸島> 馬場 海人 (前原中) <筑紫> 西田 泰章 (平野中)

12 組み合わせ

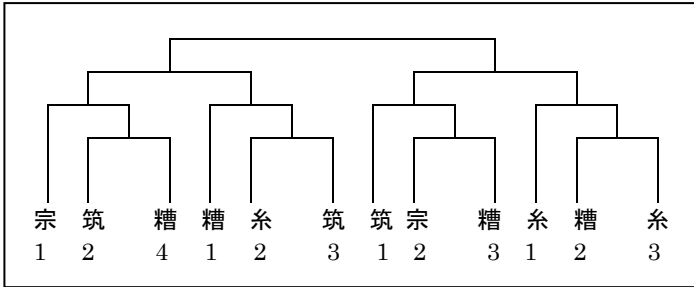
男子団体戦予選リーグ			
Aパート	Bパート	Cパート	Dパート
筑紫 1	宗像 1	糸島 1	糟屋 1
糸島 2	糟屋 2	筑紫 2	宗像 2
糟屋 3	筑紫 3	糟屋 4	糸島 3

女子団体戦予選リーグ			
Aパート	Bパート	Cパート	Dパート
糟屋 1	筑紫 1	宗像 1	糸島 1
宗像 2	糸島 2	糟屋 2	筑紫 2
糸島 3	糟屋 4	筑紫 3	糟屋 3

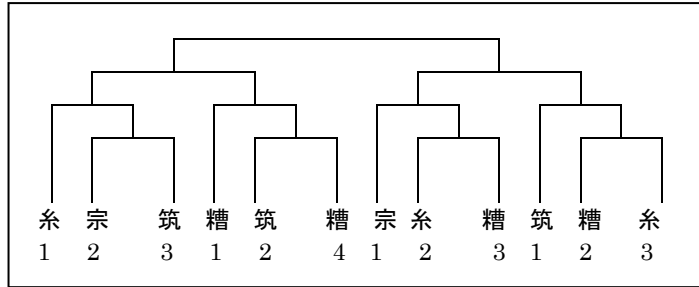


【個人戦・男女とも】

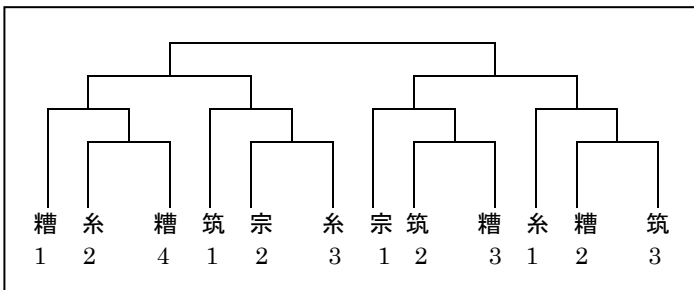
①男子55kg級・90kg超級・女子57kg級



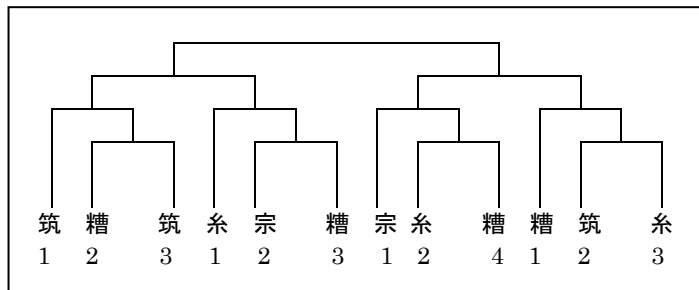
②男子60kg級 女子63kg級



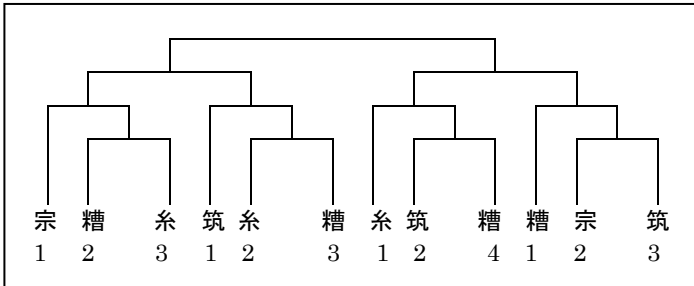
③男子66kg級 女子40kg級・女子70kg級



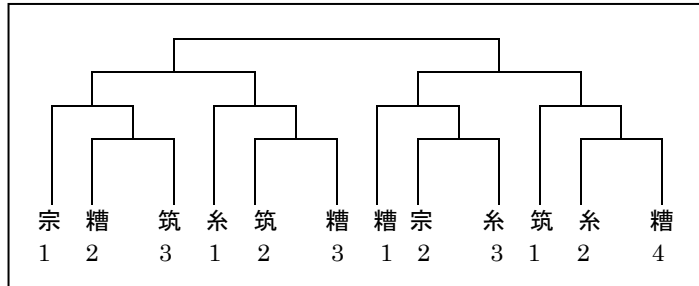
④男子73kg級 女子44kg級・70kg超級



⑤男子81kg級 女子48kg級



⑥男子50kg級・90kg級 女子52kg級



13 その他 AED 設置場所…事務室

Jアラート等警報時は、即座に競技進行を中断し、避難体制をとる。大会が中断した場合、行政の判断と安全の確認の上で、再開する。